

平成23年度

清田区の運営にあたって

このたび、4月1日付けで清田区長に就任いたしました。

清田区は、みどり豊かな自然環境に恵まれ、まちづくりにおいてもこの環境を生かしながら、守り育てていく活動が活発に行われています。

また、安全に安心して暮らせるまちを目指した、防犯・防災・福祉などの取り組みも、地域や企業、行政がともに連携しながら進められています。東日本大震災や昨年12月の清田区を震源とした直下型地震の発生に伴い、地域の防災に対する意識が高まり、「きよたまちづくり区民会議」の本年度の検討テーマは、「防災」になりました。

今後、これまでの市民参加によるまちづくり活動の成果を踏まえつつ、区民と区役所が協働でまちづくりを進めるための情報を積極的に提供し、清田区の使命である「みどり豊かで、地域のふれあいあふれ、誰もがやすらぎを感じるまちづくり」の実現を目指していきます。



清田区長 池田 佳恵

2 市民参加によるまちづくり

区の使命実現のため、情報共有を十分にいき、市民参加を積極的に取り入れていきます。

ここでは重点的に取り組む事業を紹介します。



みどり

自然環境の保全や環境教育の実施、景観への配慮など、みどり豊かなまちづくりを進めるための取り組みです。

旧国道36号魅力アップ事業

区民が集い、親しみとやすらぎ、清田の歴史を感じてもらうことを目的とした「やすらぎ歩行空間プラン」が昨年完成。この空間整備に合わせ、歴史再発掘、草刈り清掃、ウォーキングコースの設定などについて地域住民が参加するワークショップで検討、実施していきます。



▲旧道の日(9月10日)草刈り清掃

みどりのカーテン

清田区市民交流広場と土木センターにツル性植物のカーテンを設置。見て・触れて・楽しい、ふれあいスポットを目指すとともに、地球環境保護に対する意識啓発を図ります。



▲みどりのカーテン

ふれあい

地域が中心となった世代間交流や住民同士の交流など、ふれあいあふれるまちづくりを目指した取り組みです。

シニアスクール

三里塚小学校の空き教室を活用し、高齢者を対象とした学校を開講します。教養講座や各種実習、小学生との交流授業を行い、学校行事にも参加。世代を超えた交流を深めます。



▲小学生との給食交流会

チャレンジ!ボランティアマイスター

ボランティア活動の参加者にオリジナルのピンバッジやメダルを配布。中学生をはじめ、子どもたちが気軽に福祉ボランティアを体験できるように取り組みます。



▲オリジナルのピンバッジとメダル

やすらぎ

誰もが安全なまちで安心して快適に暮らせるよう、やすらぎを感じるまちづくりを進めるための取り組みです。

地域の防災力向上に向けた活動支援

各地区の町内会連合会をはじめとしたさまざまな団体で構成される「きよたまちづくり区民会議」において、本年度は「防災」をテーマにまちづくりの検討を行います。また、災害時に避難の手助けが必要な高齢者などを地域住民が支援する取り組みを、区役所が一体となり支援します。災害に強い地域づくりに向けた地域活動への支援も行います。



▲まちづくり区民会議

